



端末依存の事象解消方法 Google Chrome版

 **SOFTBRAIN** Co.,Ltd.



はじめに

本ドキュメントは、端末に依存した問題が発生した際に確認していただきたい基本的な設定を記載したドキュメントです。

本ドキュメントで解説した事象解消方法は、常に全ての対応を行う必要はありません。順次対応を行っていただき、対応毎に問題の解消を確認いただければと願います。

本ドキュメントに記載されている事象解消方法はブラウザや端末の設定変更の内容となります。そのためeセールスマネージャー以外のご利用に影響が発生する可能性もございます。何らかの問題が発生した場合は、責任を負いかねますことをご了承ください。詳細は各ブラウザのヘルプをご確認いただければと存じます。



対応方法目次

- 対応(ア) eセールスマネージャーの再ログインを行います。
- 対応(イ) Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。
- 対応(ウ) 拡大率の設定を確認してください。
- 対応(エ) eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」
- 対応(オ) アンチウィルスソフトにより通信が遮断されていないかご確認ください。
- 対応(カ) ポップアップブロックの設定を確認してください。
- 対応(キ) プロキシサーバを利用しているか確認してください。
- 対応(ク) 文字サイズを確認してください。
- 対応(ケ) 拡張機能をオフにしてください。
- 対応(コ) Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。



対応(ア)

eセールスマネージャーの再ログインを行います。

【実行手順】

1. グローバルメニューの社員名を押下していただき、メニューからログアウトを押下します。



2. ログイン画面から再度ログインを行います。



対応(イ)

Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。



2.「設定」をクリックします。



対応(イ)

Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

3. 「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「閲覧データを削除」をクリックします。



対応(イ)

Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

4. 「詳細設定」より以下4つにチェックを入れて「データを消去」をクリックします。



対応(ウ) 拡大率の設定を確認してください。

画面右上の設定を選択し「ズーム」より100%であるかご確認ください。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

【実行手順】

1. デスクトップ下にある検索窓に「インターネット オプション」と入力し検索してください。
そのあと、「インターネット オプション」をクリックしてください。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

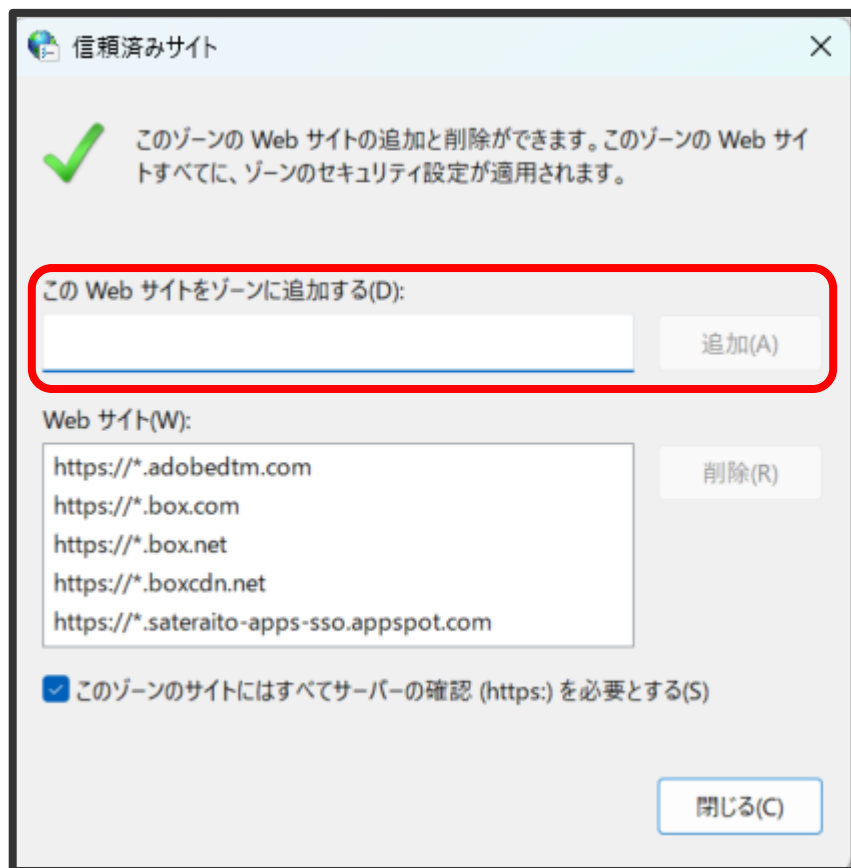
2. インターネットオプション画面にて「セキュリティタブ」を選択し、「信頼済みサイト」をクリックしてください。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

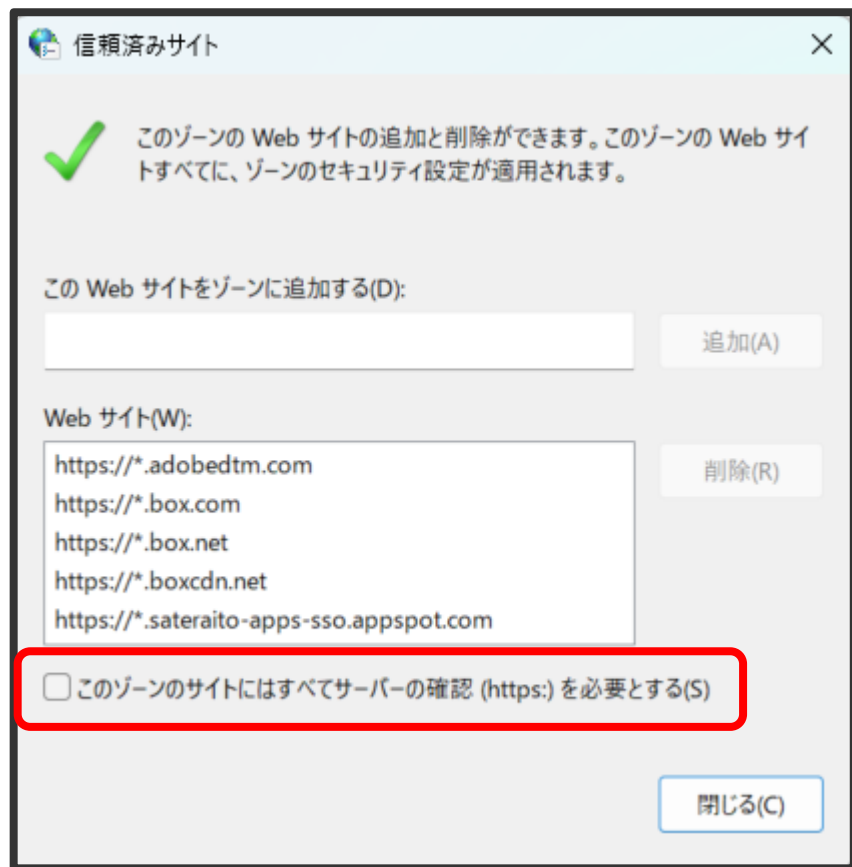
3.eセールスマネージャーのアドレスを「次のWebサイトをゾーンに追加する」に入力後に追加ボタンをクリックしてください。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

4. 「このゾーンのサイトにはすべてのサーバーの確認を必要とする」のチェックを外し、閉じるボタンをクリックしてください。



対応(オ)

アンチウイルスソフトにより通信が遮断されていないかご確認ください。

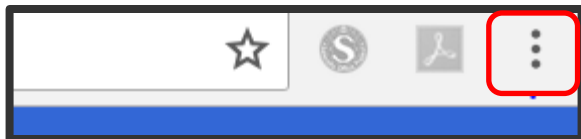
アンチウイルスソフトにより、eセールスマネージャーの通信が阻害されることがあります。
許可するURLやWEBフィルタの例外にeセールスマネージャーのURLを設定ください。

対応(力)

ポップアップブロックの設定をご確認ください。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。



2.「設定」をクリックします。



対応(力)

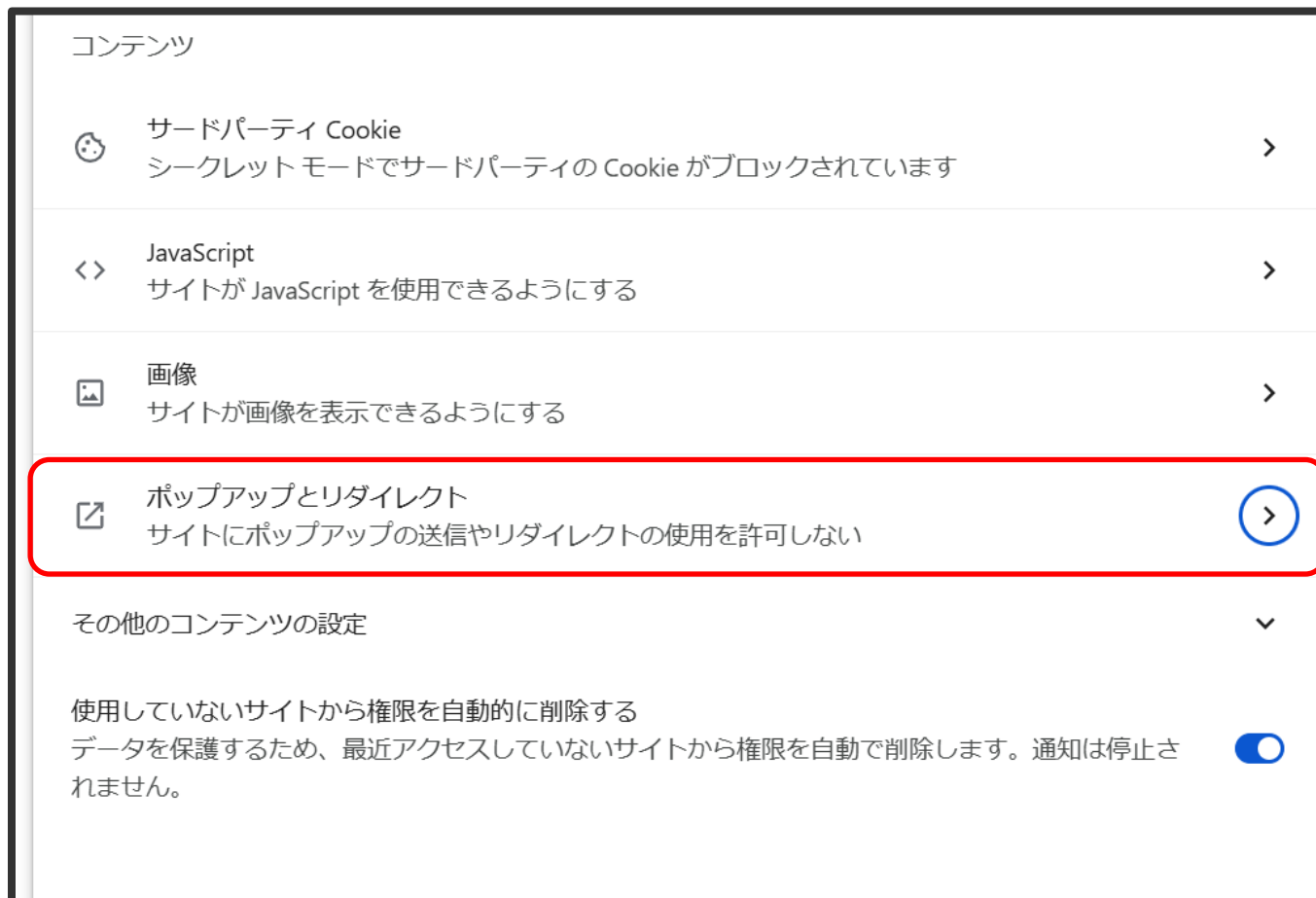
ポップアップブロックの設定をご確認ください。

3. 「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。次に「サイトの設定」をクリックします



対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

4. スクロールして、「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

5. 「デフォルトの動作」で「サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない」が選択されている状態であれば、次に進みます。
「サイトがポップアップを送信したりリダイレクトを使用したりできるようにする」が選択されている場合は、ポップアップがブロックされないので、対応(力)の手順6、7のご確認は不要です。


デフォルトの動作

サイトにアクセスしたときにこの設定の動作を自動的行います

- ☐ ☐ サイトがポップアップを送信したりリダイレクトを使用したりできるようにする
- ☒ ☒ サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない

対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

6. 「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」の「追加」をクリックします。

☒  サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない

動作のカスタマイズ

次のサイトでは、デフォルトではなくカスタムの設定が使用されます



ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しないサイト

追加

サイトが追加されていません

ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト

追加

	https://docs.google.com:443	▶	⋮
	https://willbrains.jp:443	▶	⋮

対応(力) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

7. 「サイトの追加」よりeセールスマネージャーのURLを入力して「追加」をクリックします。

サイトの追加

ウェブサイト

[*.]example.com

☐ 現在のシークレットモードセッションのみ

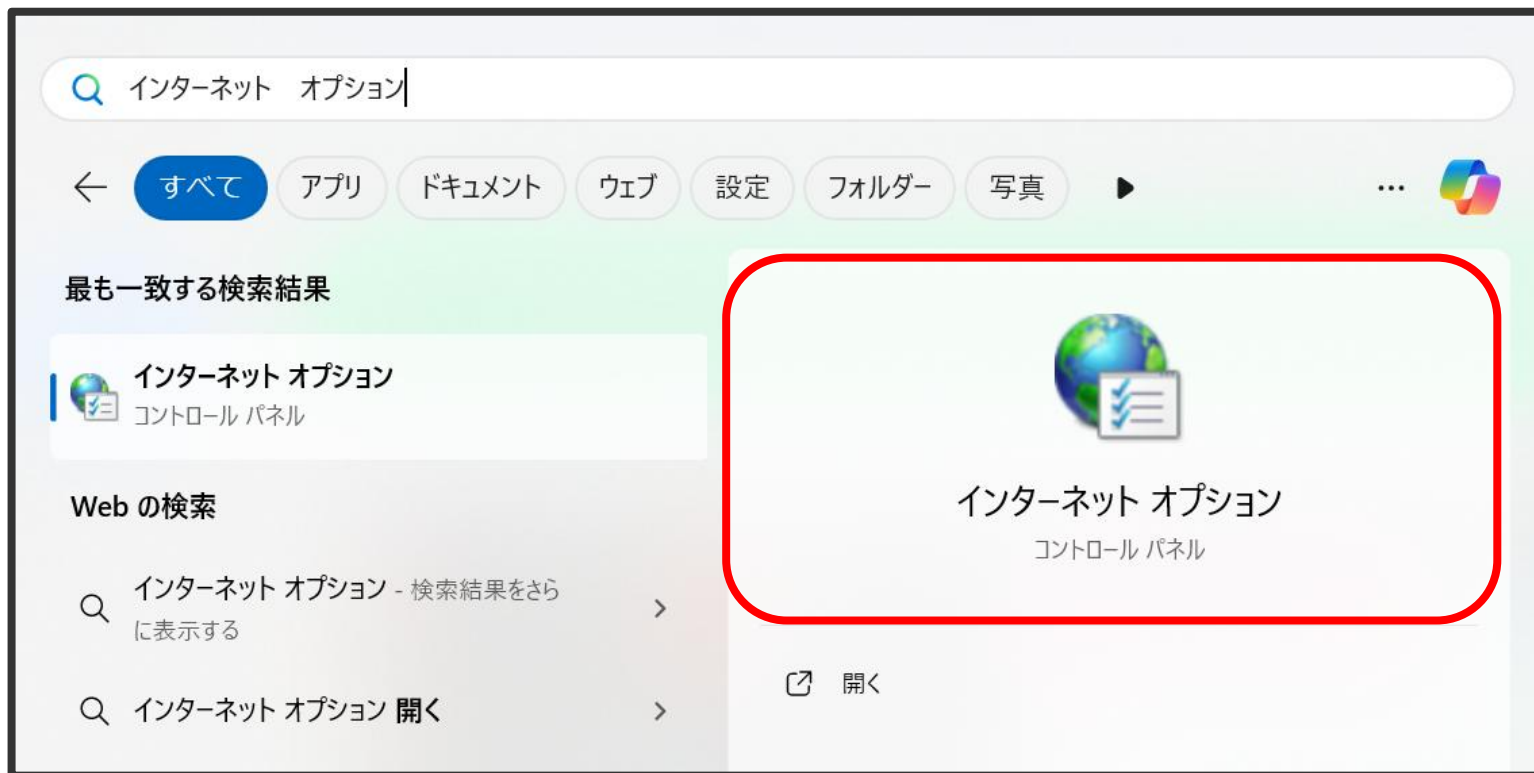
キャンセル

追加

対応(キ) プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

【実行手順】

1. デスクトップ下にある検索窓に「インターネット オプション」と入力し検索してください。
そのあと、「インターネット オプション」をクリックしてください。



対応(キ) プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

2. インターネットオプション画面にて接続タブを選択し、LANの設定ボタンをクリックしてください。



対応(キ) プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

3. 「自動構成スクリプトを使用する」欄にチェックが入り「アドレス」が設定されている
または
「LANにプロキシサーバーを使用する」にチェックがついてアドレスやポートが設定されている

上記を確認してください。

プロキシサーバーの設定があった場合、プロキシサーバーの設定が解除可能であれば解除し事象が再現するか確認ください。
事象が再現しなくなる場合は、プロキシサーバーの設定による問題となりますので
プロキシサーバーの管理者に問い合わせを行ってください。

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定

自動構成

自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による設定を確実に使用するためには、自動構成を無効にしてください。

☐ 設定を自動的に検出する(A)

☒ 自動構成スクリプトを使用する(S)

アドレス(R):

プロキシ サーバー

☒ LAN にプロキシ サーバーを使用する (これらの設定はダイヤルアップまたはVPN 接続には適用されません)(X)

アドレス(E): ポート(T): [詳細設定\(C\)](#)

☒ ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)

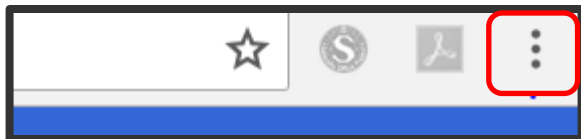
OK キャンセル

対応(ク)

文字サイズを確認してください。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。



2.「設定」をクリックします。



対応(ク) 文字サイズを確認してください。

3.デザインをクリックし、「フォントサイズ」の「中(推奨)」を選択してください。



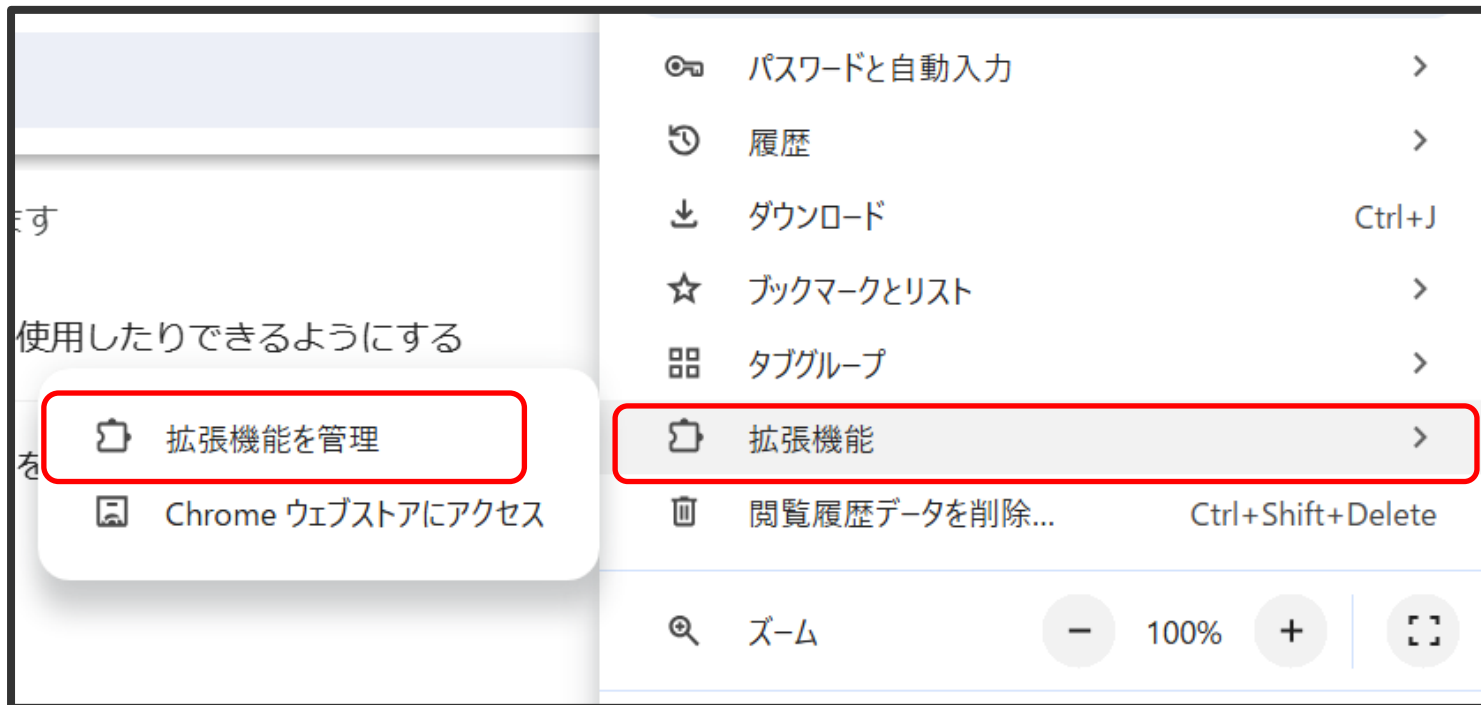
対応(ケ) 拡張機能をオフにしてください。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。

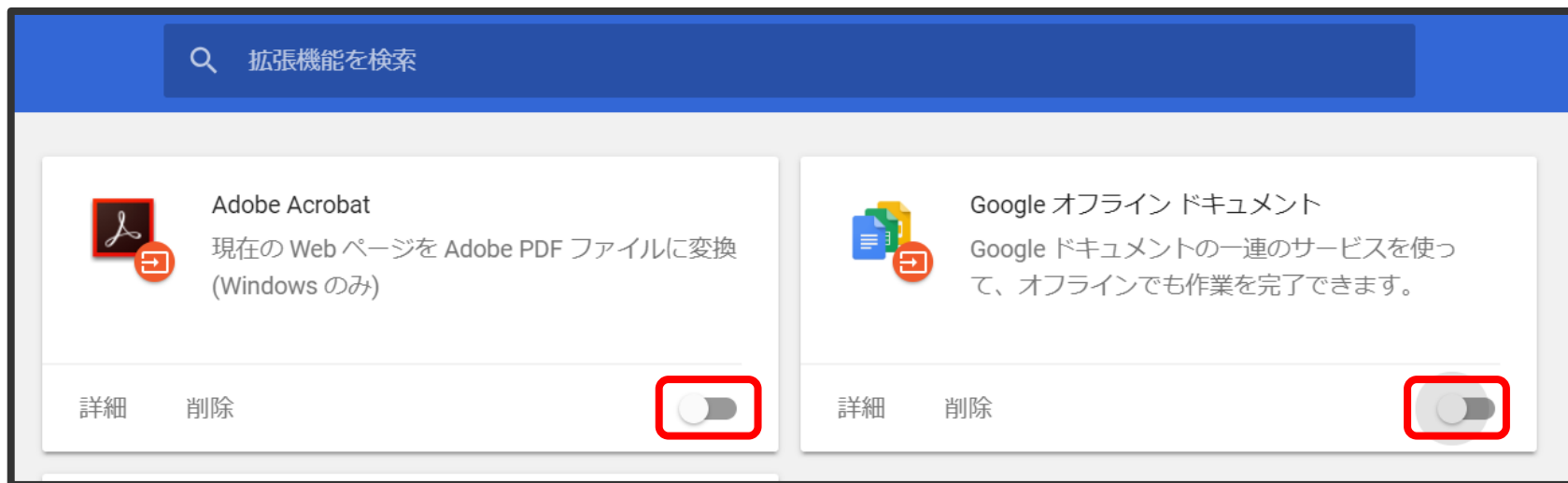


2.「拡張機能」をクリックし、出てきたポップアップから「拡張機能を管理」をクリックしてください。



対応(ケ) 拡張機能をオフにしてください。

3.表示された拡張機能をオフにします。



対応(コ)

Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。



2.「設定」をクリックします。



対応(コ)

Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

3.画面をスクロールし「設定のリセット」をクリックします。



対応(コ)

Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

4. 「設定をもとの規定値に戻す」をクリックします。

設定のリセット

設定を元の既定値に戻す



対応(コ)

Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

5.「設定のリセット」画面より「リセット」をクリックして確定します。

